

9. 緊急作業従事者の年齢別線量 [平成22年度]

線量 (mSv) 年齢(歳)	放射線業務従事者数 (人)											計 人 (%)	線 量		
	1以下	1を超え 5以下	5を超え 10以下	10を超え 30以下	30を超え 50以下	50を超え 70以下	70を超え 100以下	100を超え 150以下	150を超え 200以下	200を超え 250以下	250を 超える		合計 (人・mSv)	平均 (mSv)	最大 (mSv)
18～19	3	3	4	13	1	2	1	0	0	0	0	27 (0.7)	497.7	18.4	75.8
20～29	41	58	98	248	72	40	24	8	2	1	3	595 (15.0)	15,089.3	25.1	458.7
30～39	82	134	180	402	105	37	28	20	3	1	1	993 (25.0)	21,116.3	21.3	670.4
40～49	141	187	189	443	106	45	28	34	7	0	1	1,181 (29.7)	24,843.1	21.0	639.7
50～59	142	151	136	331	107	35	49	16	5	0	1	973 (24.5)	21,019.7	21.6	346.3
60～69	44	45	27	54	15	2	3	3	1	0	0	194 (4.9)	2,761.0	14.2	176.0
70以上	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7 (0.2)	77.2	11.0	40.9
合計人数	455	580	635	1,492	407	161	133	81	18	2	6	3,970 (100.0)	—	—	—
合計線量 (人・mSv)	146.4	1542.5	5063.2	26595.3	15601.1	9410.4	11235.5	9492.5	3107.6	465.3	2744.6	—	85,404.3	21.5	670.4

[表の見方]

- 平成22年度の緊急作業従事者の線量をまとめたものです。
- 例えば、表における線量10mSvを超え30mSv以下の20～29歳「248」という値は、平成22年度末で20～29歳の者で放射線業務を行い、その線量が10mSvを超え30mSv以下であった者が、248人であったことを示します。
- 年齢の集計方法は、平成23年3月31日現在の満年齢です。